

“古くて新しいまち江差”観光戦略書 概要版

1. 目的

平成27年度に策定した「江差町まち・ひと・しごと創生総合戦略」のアクションプランの達成のため、5つの戦略と具体的な取り組み内容を「観光戦略」として体系的にまとめました。

2. 戦略的方向性

2017年

2018年

2019年

2020年



I 江差を磨く

地域資源の掘り起こし・磨き上げ・そして保全

タビマエ タビナカ タビアト

- 地域資源の再評価・保全のための施策・プランの策定
- 住民のコンセンサス形成、参画意識の醸成
- 資源を有効活用した「コト」型観光プログラム化の推進

民間：既存資源の磨き直し・新しい資源の発掘のためのコミッション組成

大学：資源の価値評価、保全に向けたスキーム構築

行政：資源洗い出し作業の支援

DMO：体験型・着地型旅行プログラムの開発及び支援 など



II 江差を発信する

コンテンツを利用した集客を促進するPR活動

タビマエ タビナカ タビアト

- 各種メディアを組成した体系的な江差町ブランド力向上
- 住民・観光客が主体となった観光方法の発信
- コンテンツ・マネジメントの仕組みの確立

民間：自発的な民間レベルでの多様な形態での情報発信

行政：あらゆる発信源を統合する情報プラットフォームの構築、DMSの構築

DMO：コンテンツ・マネジメント、情報プラットフォームの構築協力 など



III 江差に誘う

地域動線の形成と広域連携の推進による観光誘客の増加

タビマエ タビナカ タビアト

- 地域動線の形成による回遊性の向上
- 広域連携による観光誘客の推進
- 広域ブランディングを促進する観光アイテムの開発

民間：差別化できる観光プロモーションのデザイン など

大学：長期滞在のための各種教育プログラムの提供、新たな事業取り組みの評価

行政：行政間の連携・調整、江差町内の関係者間の調整、他地域との連携

DMO：モビリティ・マネジメントの仕組みの運営 など



IV 江差で憩う

観光客の長期滞在化の促進

タビマエ タビナカ タビアト

- 着地型観光を推進するDMSのデザイン
- 滞在効果(収益性・異文化交流)の最大化
- おすそわけ・おもてなしの向上

民間：ガイド・語り部・体験プログラム講師としての参加

大学：体験プログラム講師としての参加、江差学検定の策定・更新への協力

行政：江差学検定・ガイド資格認定制度の策定

DMO：民泊等システム「ええ宿 江差(仮称)」の運営 など



V 江差を経営する

KPI・PDCAサイクルによるマネジメントとDMO推進体制の構築

タビマエ タビナカ タビアト

- DMO機能を担う組織体制
- DMOを担う人材の育成

民間：DMOに向けた資源の集約、DMOに向けた資源の提供

大学：DMO人材育成のためのカリキュラム整備

行政：必要に応じた組織改編、データの持続的な収集・管理

DMO：地域プラットフォームの形成、収益性の確立 など

■ 町民・大学等との連携

戦略的方向性と具体例

I-1 地域資源の再評価・保全のための施策・プランの策定

● 資源マップ、評価プランの策定 ● 大学連携による基礎調査・研究の実施 など

I-2 住民のコンセンサス形成、参画意識の醸成

● 観光振興シンポジウムの開催 ● マリンスポーツ大会の誘致 など

I-3 資源を有効活用した「コト」型観光プログラム化の推進

● プチ江差追分体験 ● MY家印づくり体験 など

■ DMO推進員等中心に整備

戦略的方向性と具体例

II-1 各種メディアを組成した体系的な江差町ブランド力向上

● スーパーブロッガーやユーチューバーを招いてのモニターツアー作成 など

II-2 住民・観光客が主体となった観光情報の発信

● 地元情報誌・情報サイトの開設 など

II-3 コンテンツ・マネジメントの仕組みの確立

● 江差に関するデジタルデータの適切な管理・運営

■ 近隣自治体等との協議

戦略的方向性と具体例

III-1 地域動線の形成による回遊性の向上

● 公共交通機関と連携した二次交通の整備 ● 地域動線形成及びサイン計画の策定 など

III-2 広域連携による観光誘客の推進

● 奥尻航路活性化協議会の活用 ● 日本で最も美しい村連合の取り組みの推進 など

III-3 地域ブランディングを促進する観光アイテムの開発

● 1・2・3次産業のブラッシュアップ など

■ DMOチームと行政担当課との連携

戦略的方向性と具体例

IV-1 着地型観光を推進するDMSのデザイン

● 着地型観光を促進する機動的なDMSの構築 ● 情報環境・通信機能の充実化

IV-2 滞在効果(収益性・異文化交流)の最大化

● 空き家再生による民泊化の推進 ● DIY講座「ニシン小屋」開講による若者の長期滞在の推進 など

IV-3 おすそわけ・おもてなしの向上

● おもてなし規格認証の取得 など

■ (仮称)「DMO設立協議会」での検討

戦略的方向性と具体例

V-1 DMO機能を担う組織体制

● 町民の誰もが理解し活用できる観光振興効果を把握できる指標(KPI)の開発

● 機能整備に即したDMOのデザイン ● まちづくり会社設立に向けた検討 など

V-2 DMOを担う人材の育成

● 継続的なDMO人材(観光まちづくりマネージャー)の育成プログラムの実施 など

観光振興による地域経済の発展

「エエ町、江差。」の実現